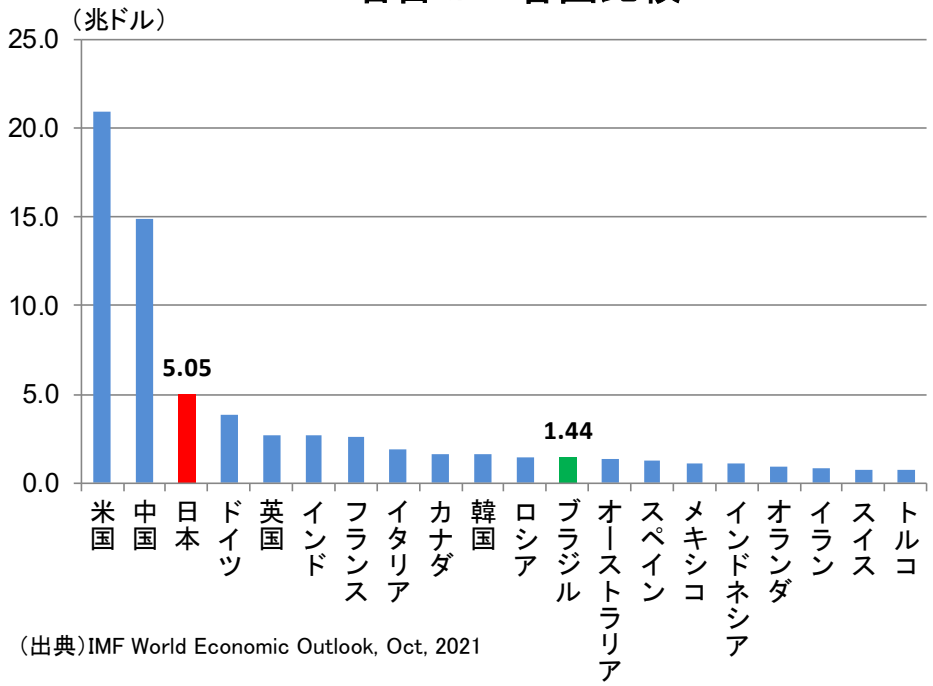
ブラジル経済・二国間経済関係概観

Ⅰ．経済構造

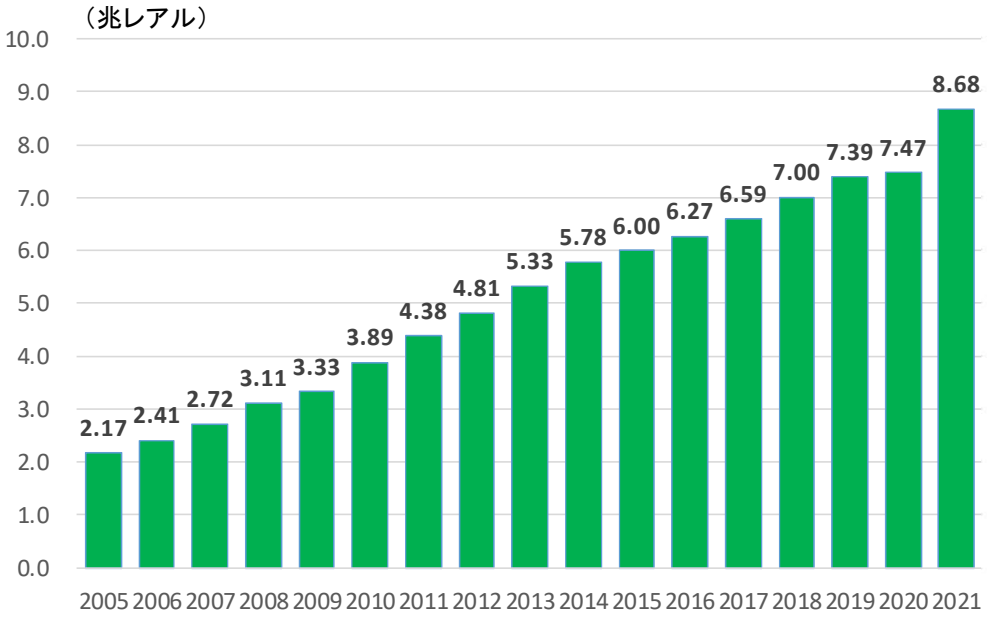
1. 人口約2億1,176万人、面積約851万km²（2020年）
2. 世界第12位の経済規模（名目GDP約1兆4,447億ドル（2020年）：日本の約29%）。一人当たりGDP（約6,823ドル（2020年））は、日本の約17%。
3. 世界有数の農業・資源国であるが、産業別国内総生産（GDP）額では第三次産業（サービス業）が高いウェイトを占めている。
4. GDPを需要項目別でみると、家計消費や総固定資本形成（投資）といった内需が成長に寄与している。

名目GDP各国比較



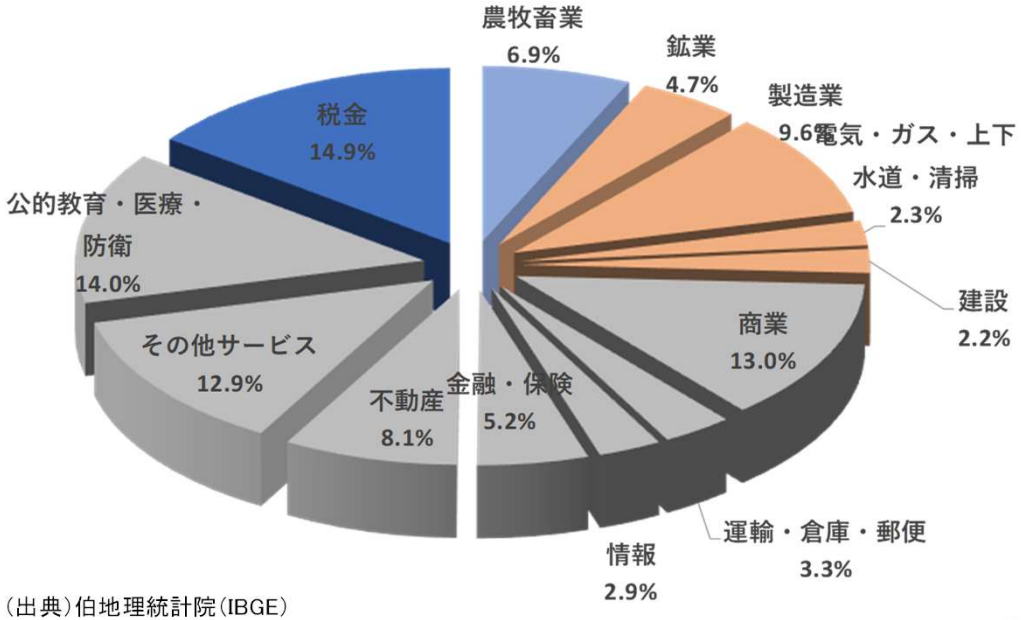
（出典）IMF World Economic Outlook, Oct, 2021

名目GDPの推移



（出典）伯地理統計院（IBGE）

名目GDPの産業別構成比（2021年）

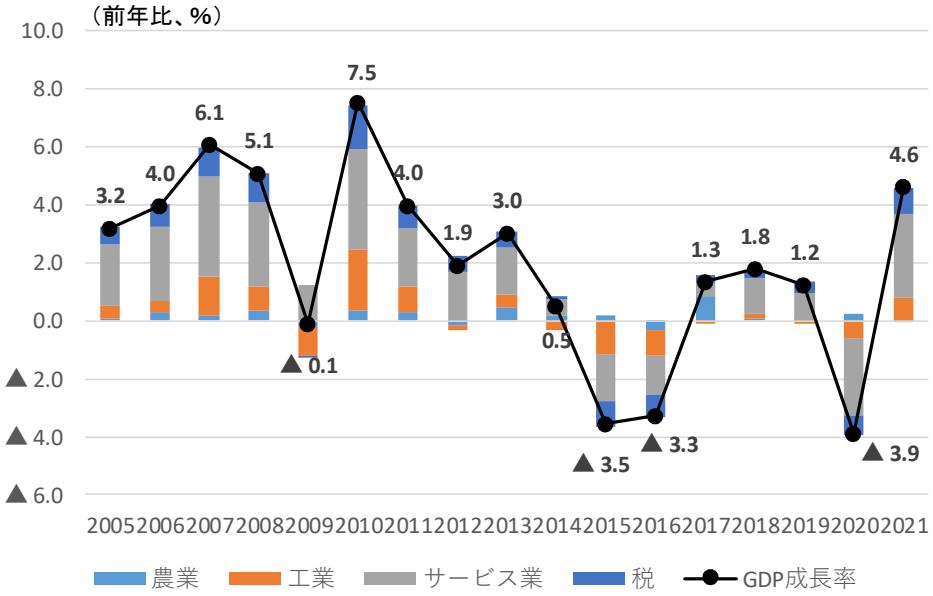


（出典）伯地理統計院（IBGE）

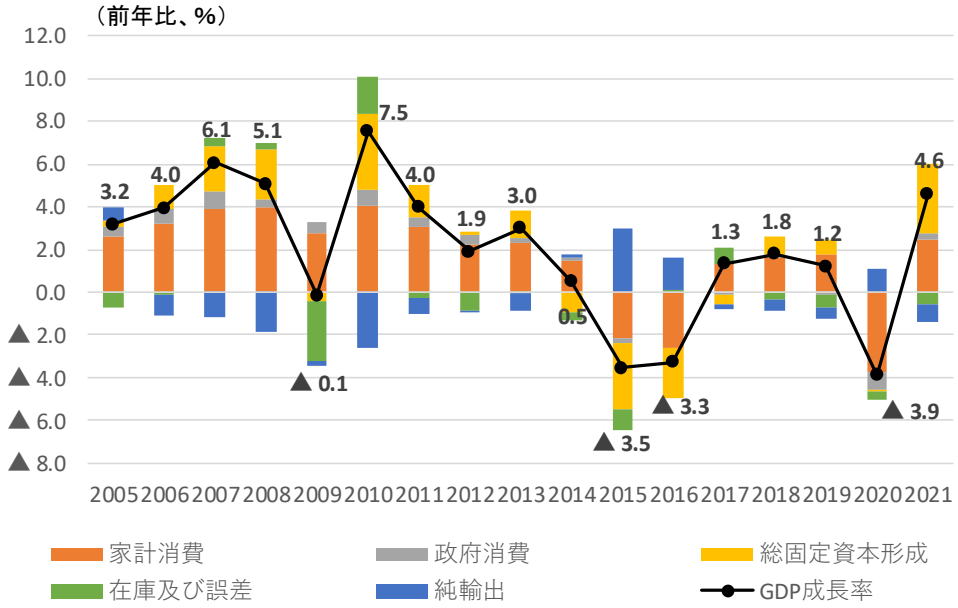
II. 経済の現状

ブラジル地理統計院（IBGE）が2022年3月に発表した2021年の実質GDP成長率は前年比+4.6%（2年ぶりのプラス）、第4四半期では、前期比+0.5%（3四半期ぶりのプラス）、前年同期比+1.6%（4四半期連続のプラス）となった。

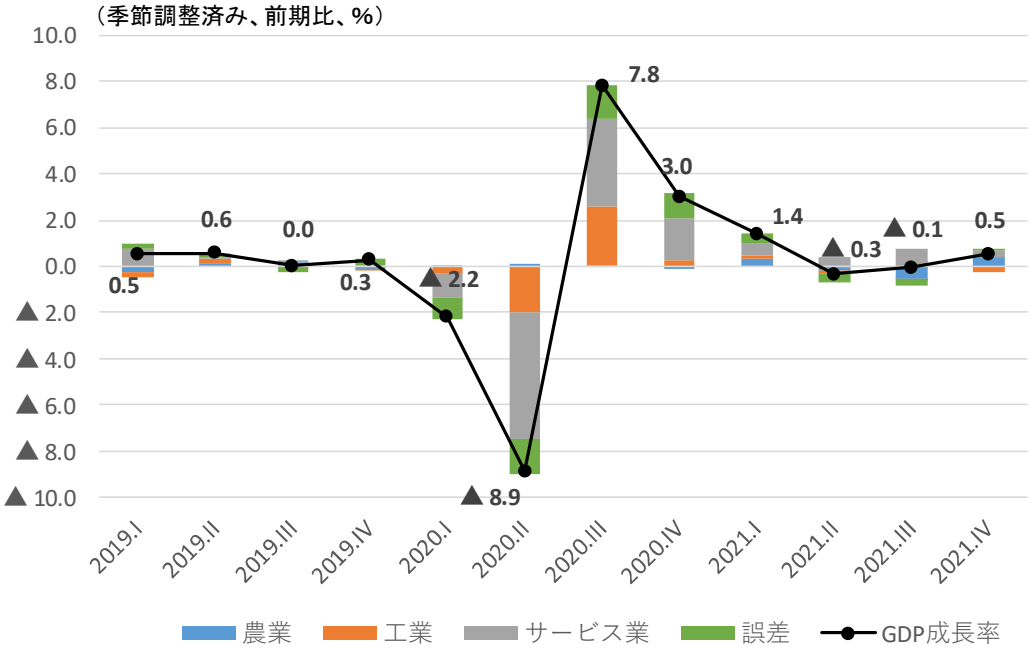
実質GDP成長率と産業別寄与度の推移（暦年）



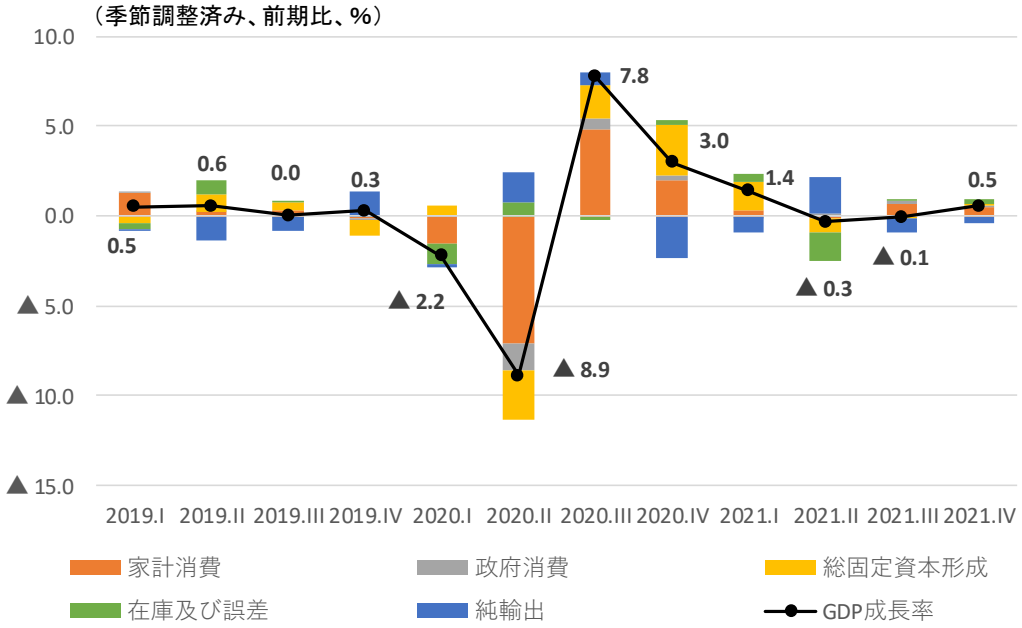
実質GDP成長率と需要項目別寄与度の推移（暦年）



実質GDP成長率と産業別寄与度の推移（四半期）

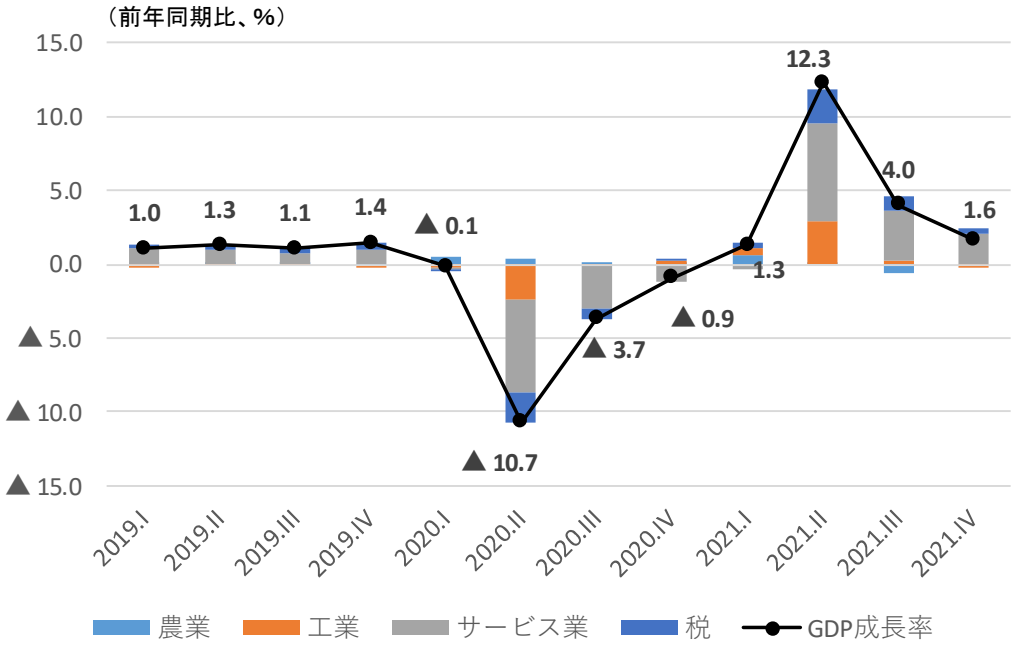


実質GDP成長率と需要項目別寄与度の推移（四半期）

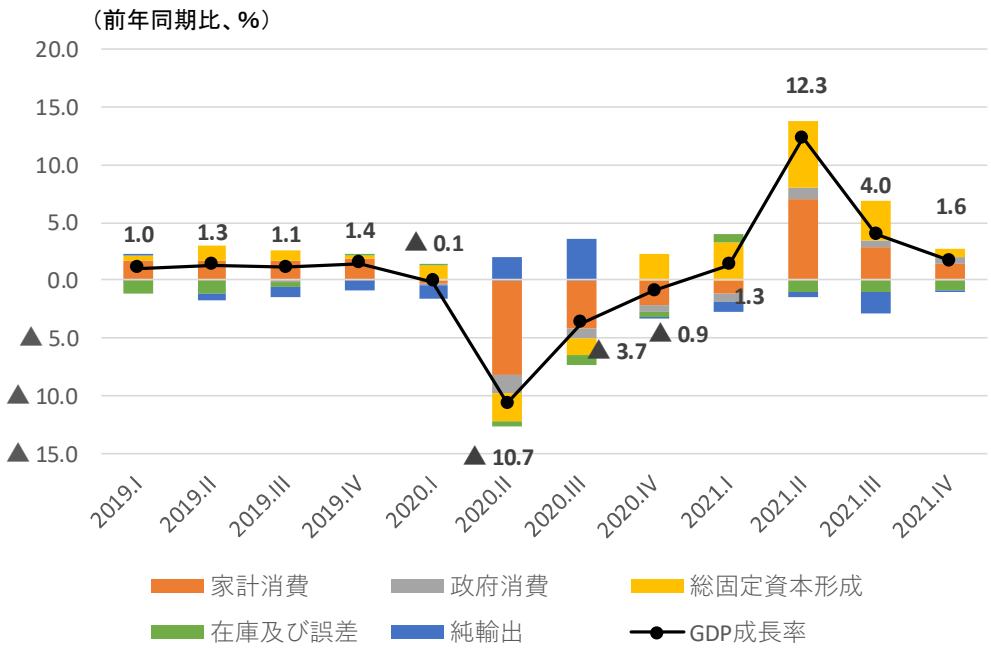


※寄与度はIBGE公表値から当館にて試算、「誤差」、「在庫及び誤差」はGDP全体から各項目を除したもの。（出典）伯地理統計院（IBGE）

実質GDP成長率と産業別寄与度の推移（四半期）



実質GDP成長率と需要項目別寄与度の推移（四半期）



※寄与度はIBGE公表値から当館にて試算、「在庫及び誤差」はGDP全体から各項目を除したもの。（出典）伯地理統計院（IBGE）

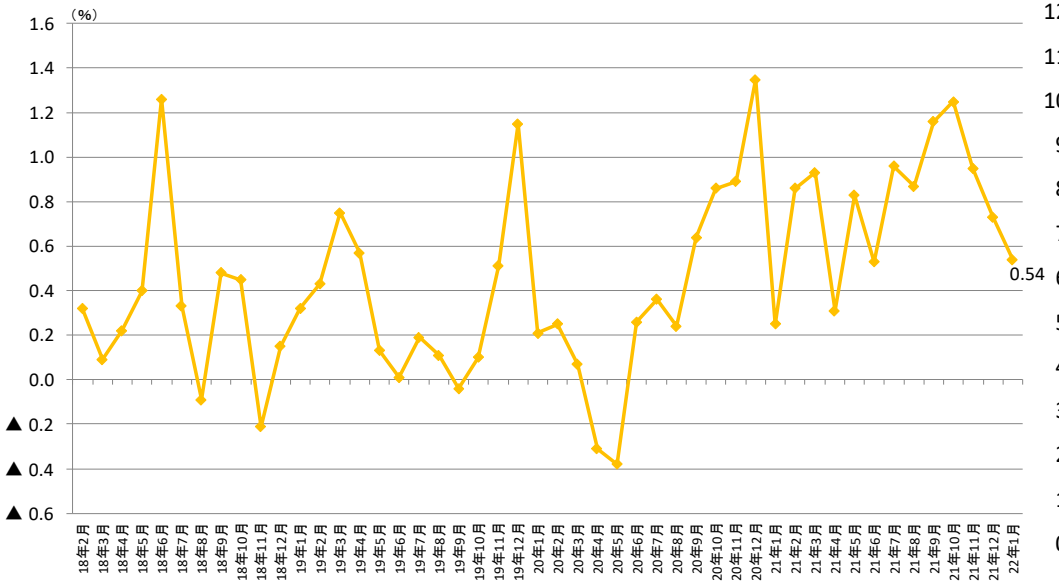
≪各機関によるGDP成長率見通し≫

	2021	2022	2023
IMF（2022年1月）	+4.7%	+0.3%	+1.6%
伯経済省（2021年11月）	+5.1%	+2.1%	2.5%
伯中銀（2021年12月）	+4.4%	+1.0%	–
伯中銀Focus（2021年2月25日）	–	+0.3%	+1.50%

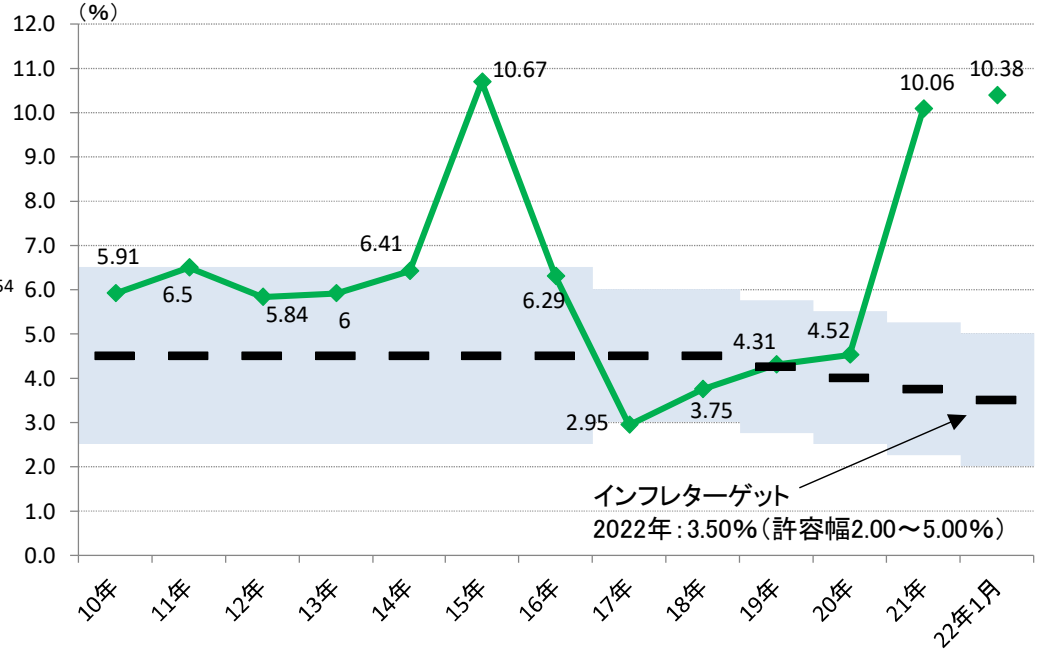
物価の動向

1月の拡大消費者物価指数（IPCA）は前月比+0.54%、直近12か月累計では10.38%となった。

拡大消費者物価指数（IPCA）上昇率の推移（各月）



拡大消費者物価指数（IPCA）上昇率の推移（12か月累計）

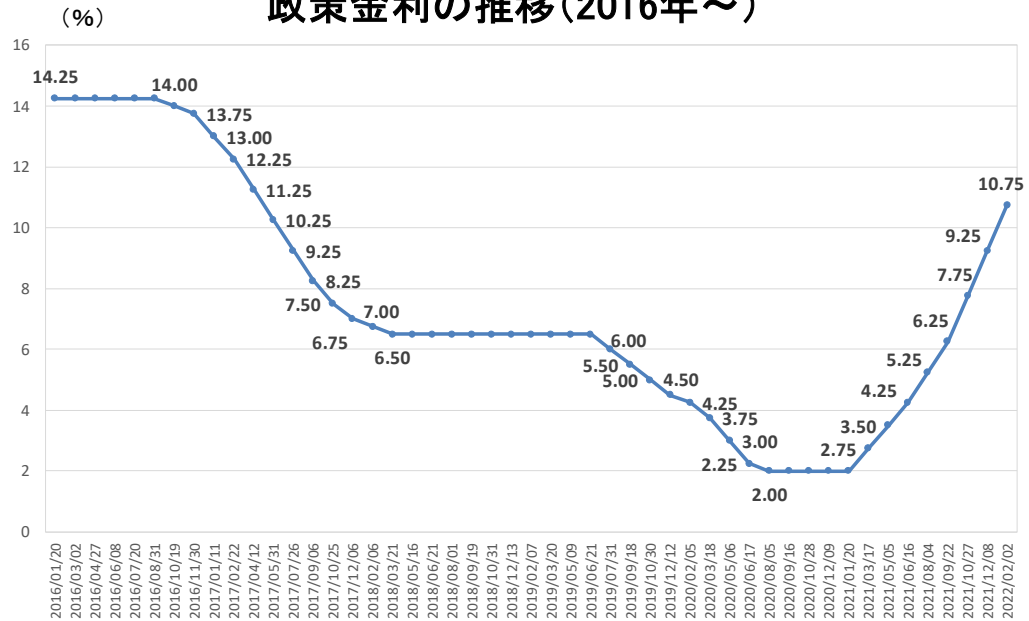


（出典）伯地理統計院（IBGE）

政策金利

2月1日及び2日に開催された伯中央銀行金融政策委員会（Copom）において、政策金利であるSelic金利を150bp引き上げて10.75%とすることが決定された。政策金利の引上げは8会合連続。次回会合は3月15日及び16日に開催予定。

政策金利の推移（2016年～）

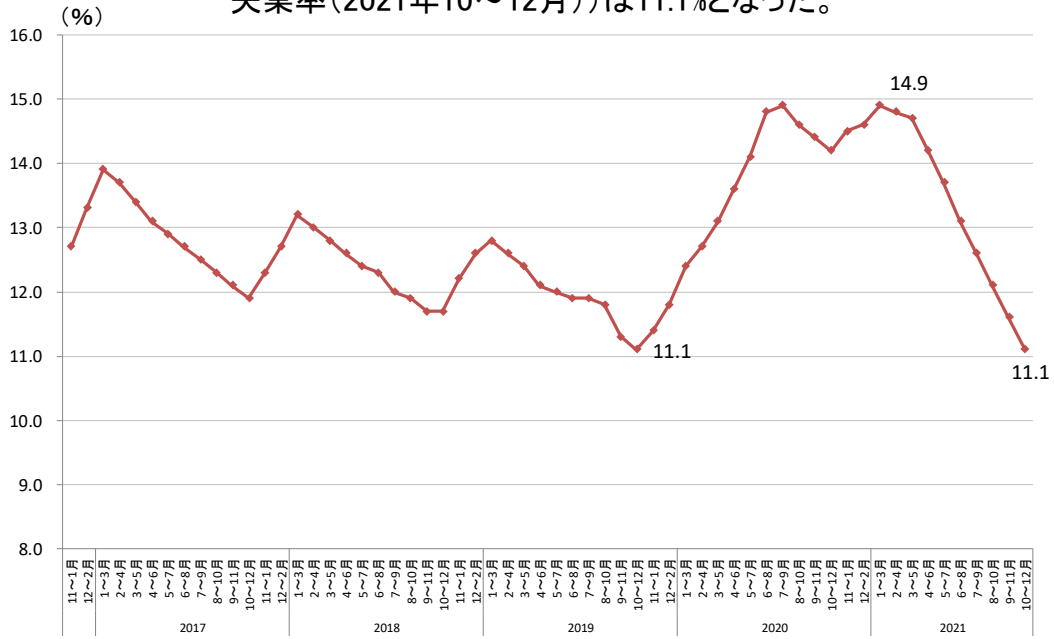


（出典）伯中央銀行

労働市場、消費、生産、財政収支の動向

失業率の推移（3か月移動平均）

失業率（2021年10～12月））は11.1%となった。



（出典）伯地理統計院（IBGE）

小売売上高指数の推移（月次）

小売売上高（12月）は前月比▲0.1%、前年同月比▲2.9%となった。

（出典）伯地理統計院（IBGE）

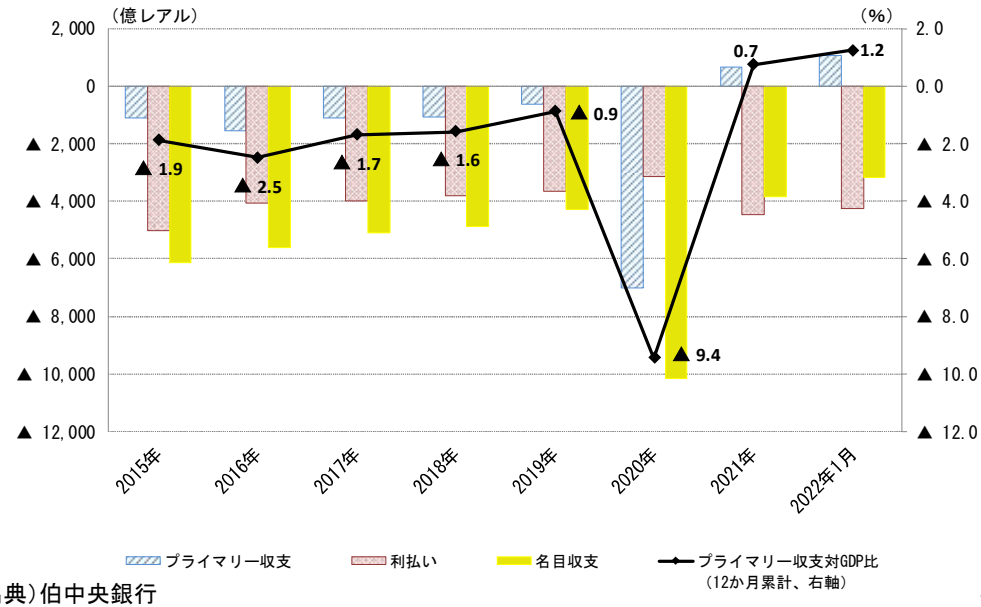
鉱工業生産指数の推移（月次）

鉱工業生産（12月）は前月比+2.9%、前年同月比でも▲5.0%となった。

（出典）伯地理統計院（IBGE）

財政収支の推移

公的部門の2022年1月のプライマリーバランスは+1,082億レアルの黒字、利払いは▲4,257億レアル、名目収支は▲3,175億レアルとなった。



（出典）伯中央銀行

国際収支の動向

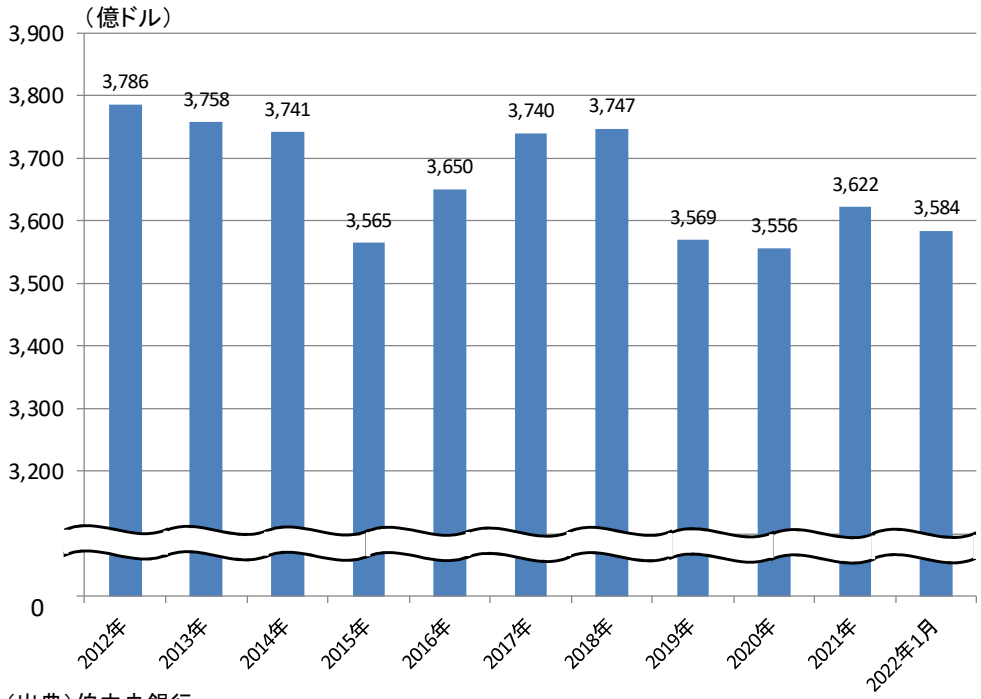
国際収支

（億ドル）

	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年1月
経常収支	▲ 220	▲ 515	▲ 650	▲ 245	▲ 279	▲ 81
貿易収支	573	434	265	324	364	▲ 15
サービス収支	▲ 383	▲ 360	▲ 355	▲ 209	▲ 171	▲ 15
第1次所得収支	▲ 432	▲ 588	▲ 573	▲ 383	▲ 505	▲ 54
第2次所得収支	21	▲ 0	12	23	33	3
資本移転収支	4	4	4	41	2	0
金融収支	▲ 171	▲ 523	▲ 644	▲ 125	▲ 358	▲ 88
直接投資	▲ 475	▲ 761	▲ 464	▲ 413	▲ 273	▲ 28
対外直接投資	213	20	228	▲ 35	192	19
対内直接投資	689	782	692	378	464	47
証券投資	177	69	192	129	▲ 57	▲ 49
金融派生商品	7	28	17	54	▲ 10	▲ 5
その他投資	69	113	▲ 128	247	▲ 159	▲ 6

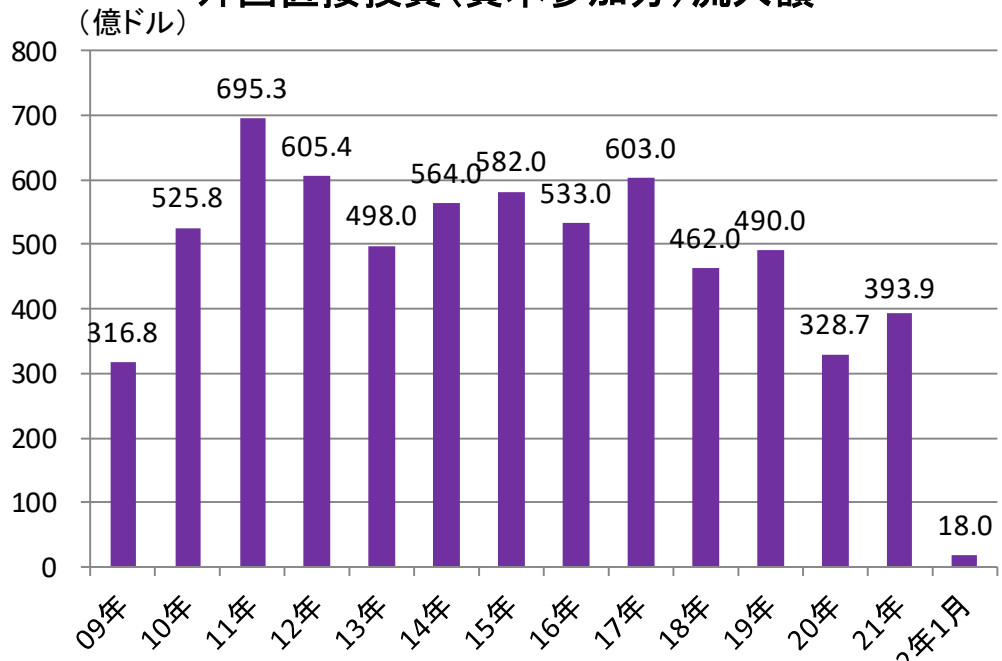
（出典）伯中央銀行

外貨準備高



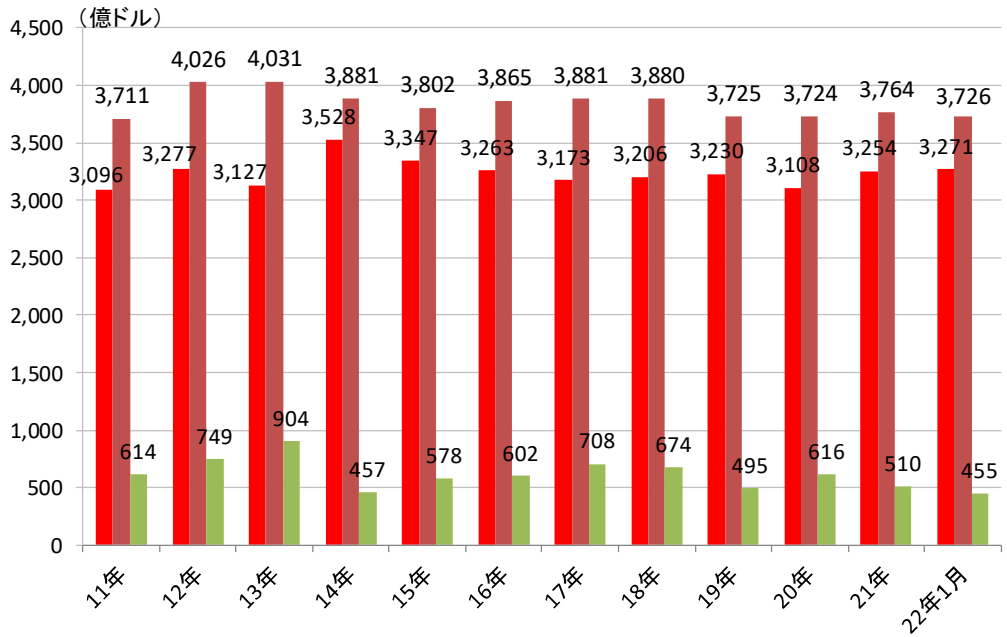
（出典）伯中央銀行

外国直接投資（資本参加分）流入額



（出典）伯中央銀行　※貸付は除く

対外債務・債権収支



（出典）伯中央銀行　■対外債務残高　■対外債権残高　■対外債務・債権収支

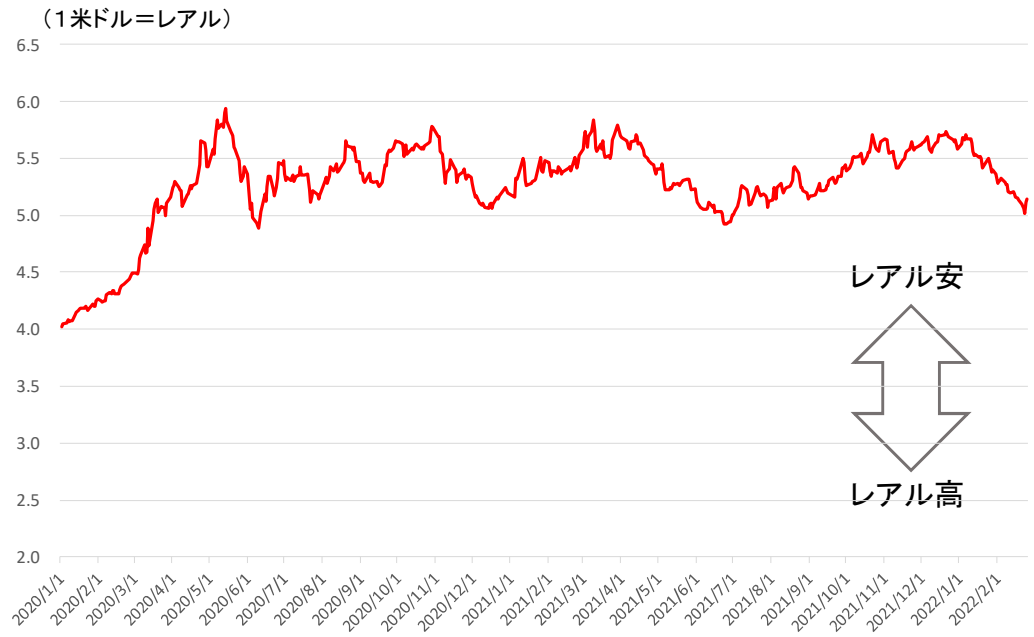
為替・株価の推移

2月の為替市場は5.01～5.33レアル/ドルで推移。

月の前半は5.19～5.33レアル／ドルで推移。米国における物価上昇や金利上昇を巡る経済への見通し懸念や、ウクライナ情勢における緊張緩和の兆しを材料に、概ねドル安レアル安傾向。

月の後半は5.01～5.16レアル／ドルで推移。資金流入等を背景としたレアル高傾向が継続、ロシアによるウクライナへの攻撃が開始されるとレアル安となる展開。

為替の推移（対米ドル）



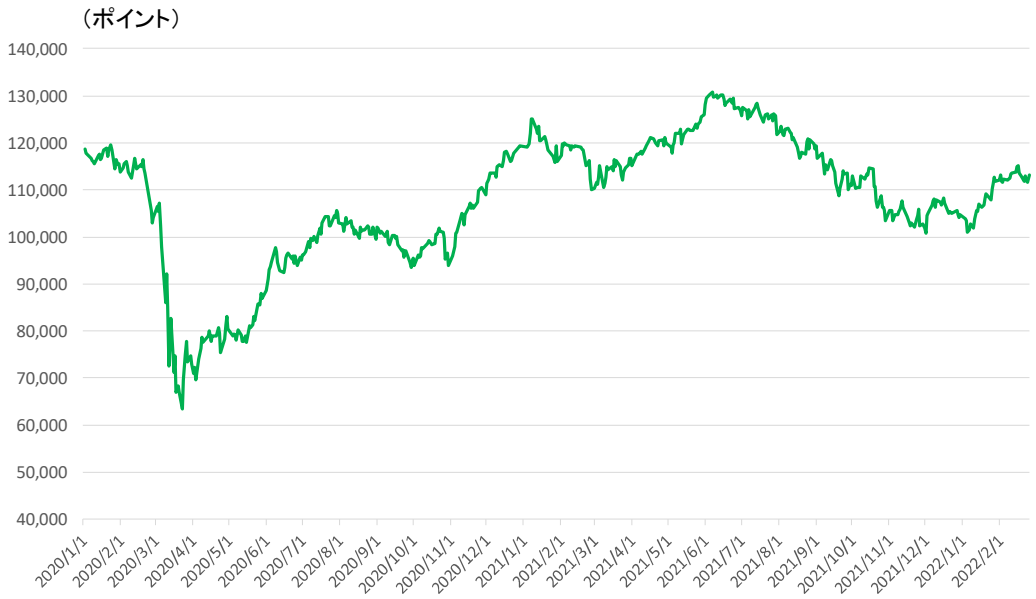
（出典）伯中央銀行

2月の株式市場は111,592～115,181ポイントで推移。

月の前半は111,696～114,828ポイントで推移。燃料価格を巡る動向を背景に下落するも、海外からのマネー流入等を背景に概ね上昇傾向。

月の後半は111,592～115,181で推移。ウクライナ情勢を巡る動向等を材料に概ね下落傾向となった。

株価指数（Ibovespa）の推移



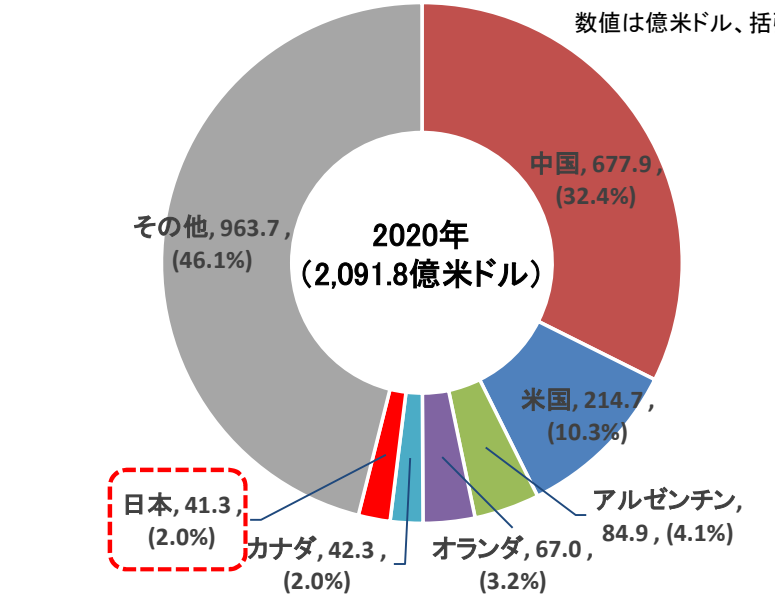
（出典）B3

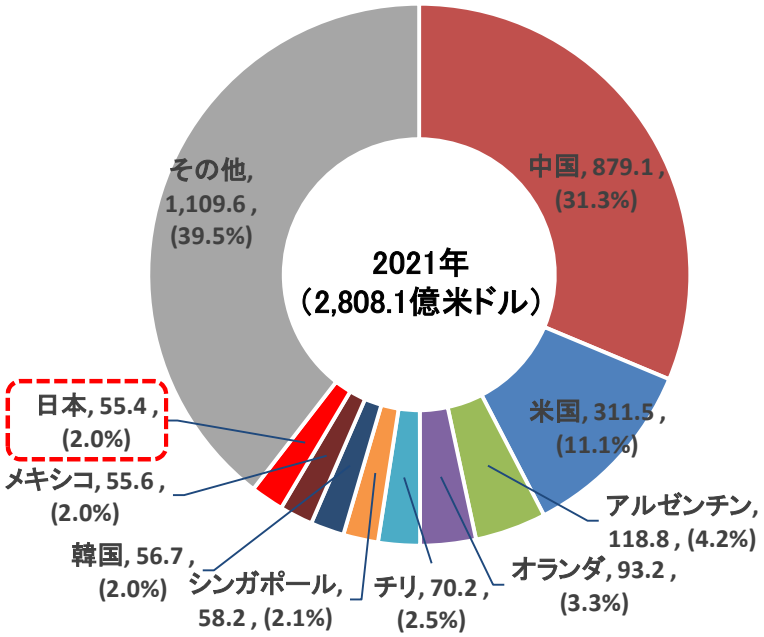
Ⅲ. 貿易動向

ブラジルの貿易は、輸出、輸入ともに中国、米国、アルゼンチンが上位に占めている。2021年においては、日本は貿易相手国として輸出で9位、輸入でともに上位8位となっている。

輸出額と構成比（国別）

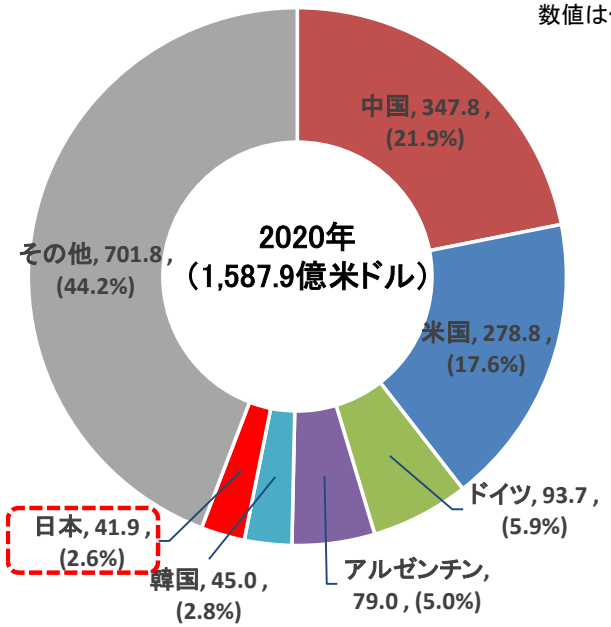
数値は億米ドル、括弧内は構成比

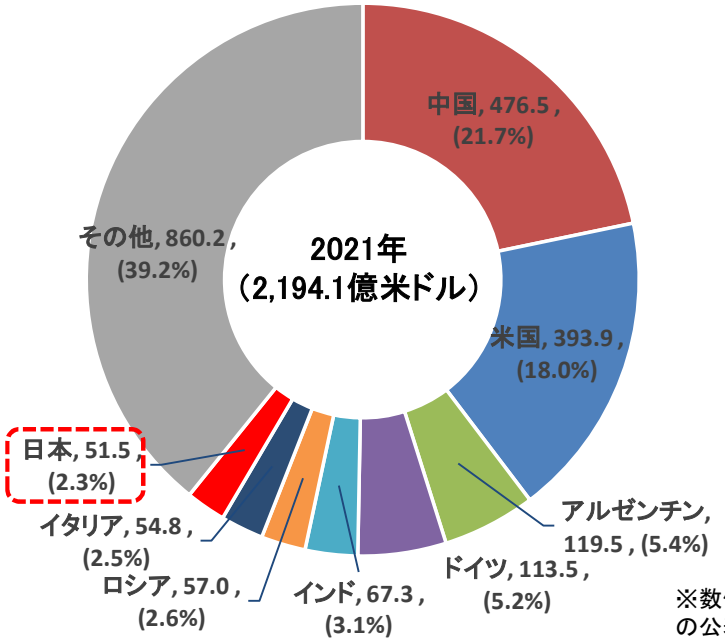




輸入額と構成比（国別）

数値は億米ドル、括弧内は構成比



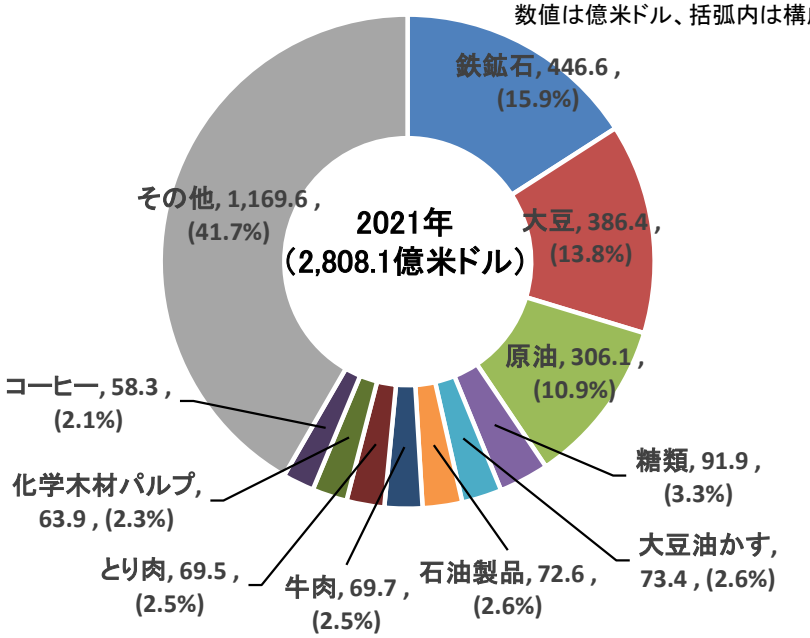


（出典）伯経済省
※数値は2022年2月時点の公表値から算出

主要輸出品目は資源（鉄鋼石、原油等）、食品（大豆、肉類、糖類等）。主要輸入品目は石油製品、自動車部分品を中心に、電気機器や医療用品など幅広い品目にわたっている。

ブラジルの主要輸出品目と主要相手国

数値は億米ドル、括弧内は構成比



【鉄鋼石】

		億米ドル	構成比（%）
	全　体	446.6	100.0
①	中国	288.4	64.6
②	マレーシア	28.6	6.4
③	バーレーン	17.9	4.0
④	日本	17.9	4.0
⑤	オマーン	13.0	2.9

【大豆】

		億米ドル	構成比（%）
	全　体	386.4	100.0
①	中国	272.1	70.4
②	スペイン	16.7	4.3
③	タイ	12.9	3.3
④	オランダ	12.0	3.1
⑤	トルコ	10.1	2.6

【原油】

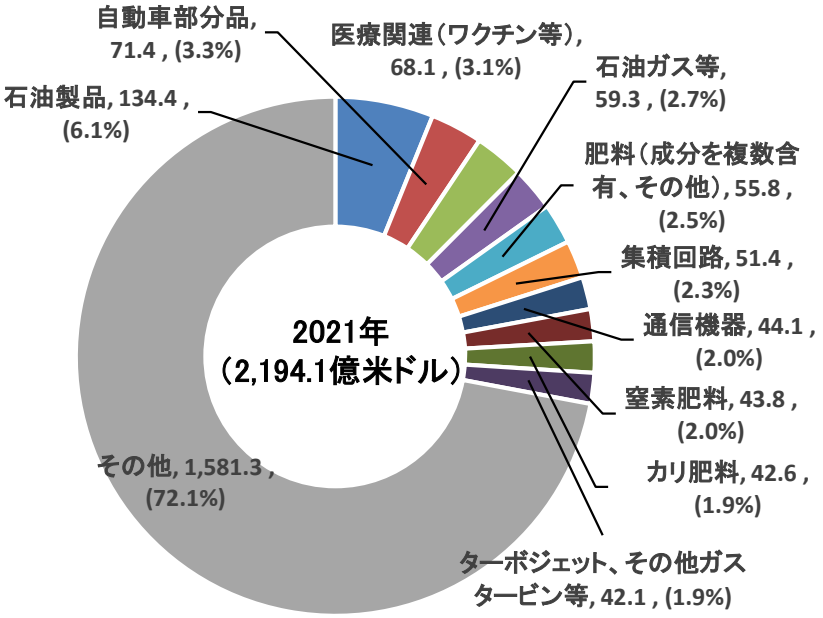
		億米ドル	構成比（%）
	全　体	306.1	100.0
①	中国	142.5	46.6
②	米国	30.8	10.1
③	インド	22.4	7.3
④	チリ	19.6	6.4
⑤	ポルトガル	16.3	5.3

【糖類】

		億米ドル	構成比（%）
	全　体	91.9	100.0
①	中国	14.1	15.4
②	アルジェリア	7.8	8.4
③	ナイジェリア	6.0	6.5
④	バングラデシュ	5.8	6.3
⑤	カナダ	4.4	4.8

ブラジルの主要輸入品目と主要相手国

数値は億米ドル、括弧内は構成比



【石油製品】

		億米ドル	構成比（%）
	合　計	134.4	100.0
①	米国	74.4	55.4
②	インド	13.5	10.1
③	UAE	7.3	5.4
④	オランダ	6.4	4.7
⑤	スペイン	4.5	3.4

【自動車部分品】

		億米ドル	構成比（%）
	合　計	71.4	100.0
①	日本	9.3	13.1
②	中国	8.8	12.3
③	ドイツ	8.5	11.8
④	メキシコ	6.3	8.8
⑤	米国	5.8	8.1

医療用品（ワクチン等）

		億米ドル	構成比（%）
	合　計	68.1	100.0
①	米国	23.7	34.9
②	中国	12.9	19.0
③	ベルギー	7.8	11.4
④	スイス	5.3	7.8
⑤	ドイツ	4.1	6.0

【石油ガス等】

		億米ドル	構成比（%）
	合　計	59.3	100.0
①	米国	41.8	70.5
②	ボリビア	12.1	20.3
③	アルゼンチン	2.8	4.7
④	トリニダードトバゴ	1.5	2.5
⑤	アンゴラ	0.5	0.8

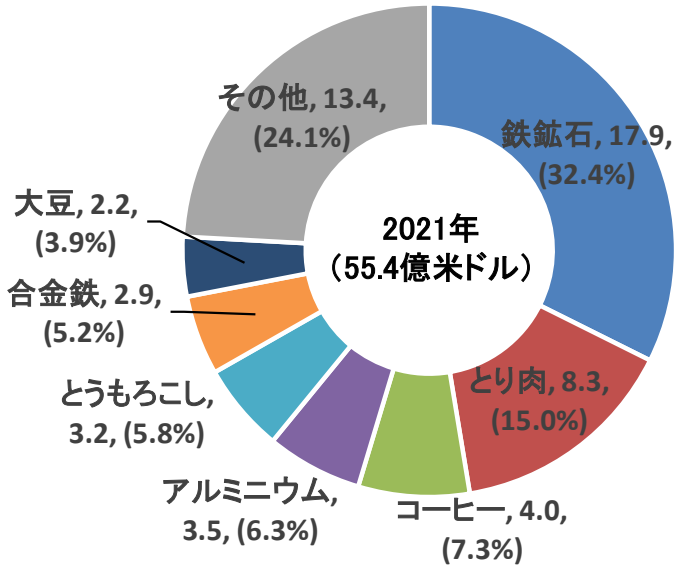
（出典）伯経済省　※数値は2022年2月時点の公表値から算出

対日貿易

対日貿易においては、主要輸出品目は資源（鉄鉱石、アルミニウム等）や食品（肉類、コーヒー、トウモロコシ、大豆等）、主要輸入品目は自動車関連が中心となっている。

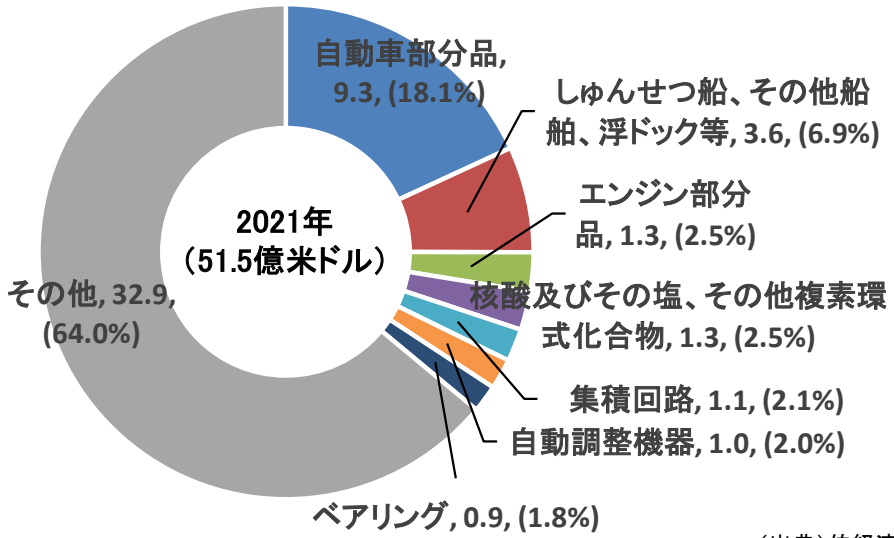
ブラジルの対日本主要輸出品目

数値は億米ドル、括弧内は構成比



ブラジルの対日本主要輸入品目

数値は億米ドル、括弧内は構成比



（出典）伯経済省
※数値は2022年2月時点の公表値から算出

ブラジルの対日本主要輸出品目の日本側から見たブラジルの構成比（2021年）

【鉄鉱石】

	億円	構成比（%）
総計	19,656.0	100.0
① オーストラリア	10,854.7	55.2
② ブラジル	5,592.5	28.5
③ カナダ	1,385.4	7.0
④ 南アフリカ共和国	715.1	3.6
⑤ アメリカ合衆国	275.9	1.4

【とり肉】

	億円	構成比（%）
総計	1,365.9	100.0
① ブラジル	889.5	65.1
② タイ	407.9	29.9
③ アメリカ合衆国	32.6	2.4
④ ハンガリー	15.9	1.2
⑤ フランス	10.6	0.8

【コーヒー】

	億円	構成比（%）
総計	1,447.3	100.0
① ブラジル	446.9	30.9
② コロンビア	228.8	15.8
③ ベトナム	200.7	13.9
④ グアテマラ	101.1	7.0
⑤ エチオピア	79.3	5.5

【アルミニウム】

	億円	構成比（%）
総計	6,836.6	100.0
① ロシア	1,357.5	19.9
② オーストラリア	1,120.3	16.4
③ アラブ首長国連邦	1,088.7	15.9
④ ニュージーランド	425.2	6.2
⑤ ブラジル	382.8	5.6

【とうもろこし】

	億円	構成比（%）
総計	5,199.6	100.0
① アメリカ合衆国	3,779.6	72.7
② ブラジル	738.9	14.2
③ アルゼンチン	416.2	8.0
④ 南アフリカ共和国	242.6	4.7
⑤ フランス	8.8	0.2

【合金鉄】

	億円	構成比（%）
総計	3,134.2	100.0
① カザフスタン	657.4	21.0
② 中華人民共和国	453.4	14.5
③ ロシア	396.0	12.6
④ ブラジル	339.6	10.8
⑤ 南アフリカ共和国	307.7	9.8

【大豆】

	億円	構成比（%）
総計	2276.9	100.0
① アメリカ合衆国	1702.9	74.8
② ブラジル	320.2	14.1
③ カナダ	226.0	9.9
④ 中華人民共和国	26.2	1.1
⑤ ロシア	1.5	0.1

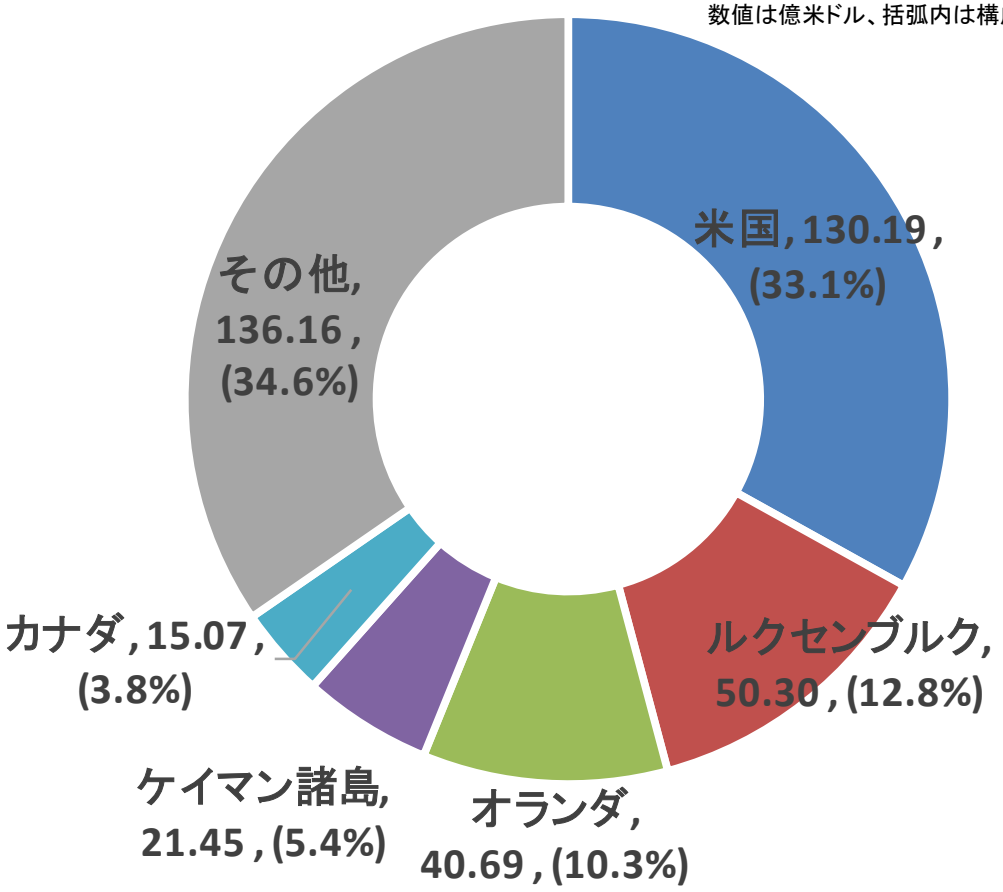
※日伯ともにHS番号4桁の数値。鉄鉱石2601、とうもろこし1005、とり肉0207、コーヒー0901、アルミニウム7601、合金鉄（フェロアロイ）7202、大豆1201

（出典）財務省（日本）
※数値は2022年1月末時点の公表値から算出

Ⅳ. 日伯投資

対ブラジル直接投資（資本参加分）の国別構成比
総額393.86億ドル（2021年）

数値は億米ドル、括弧内は構成比

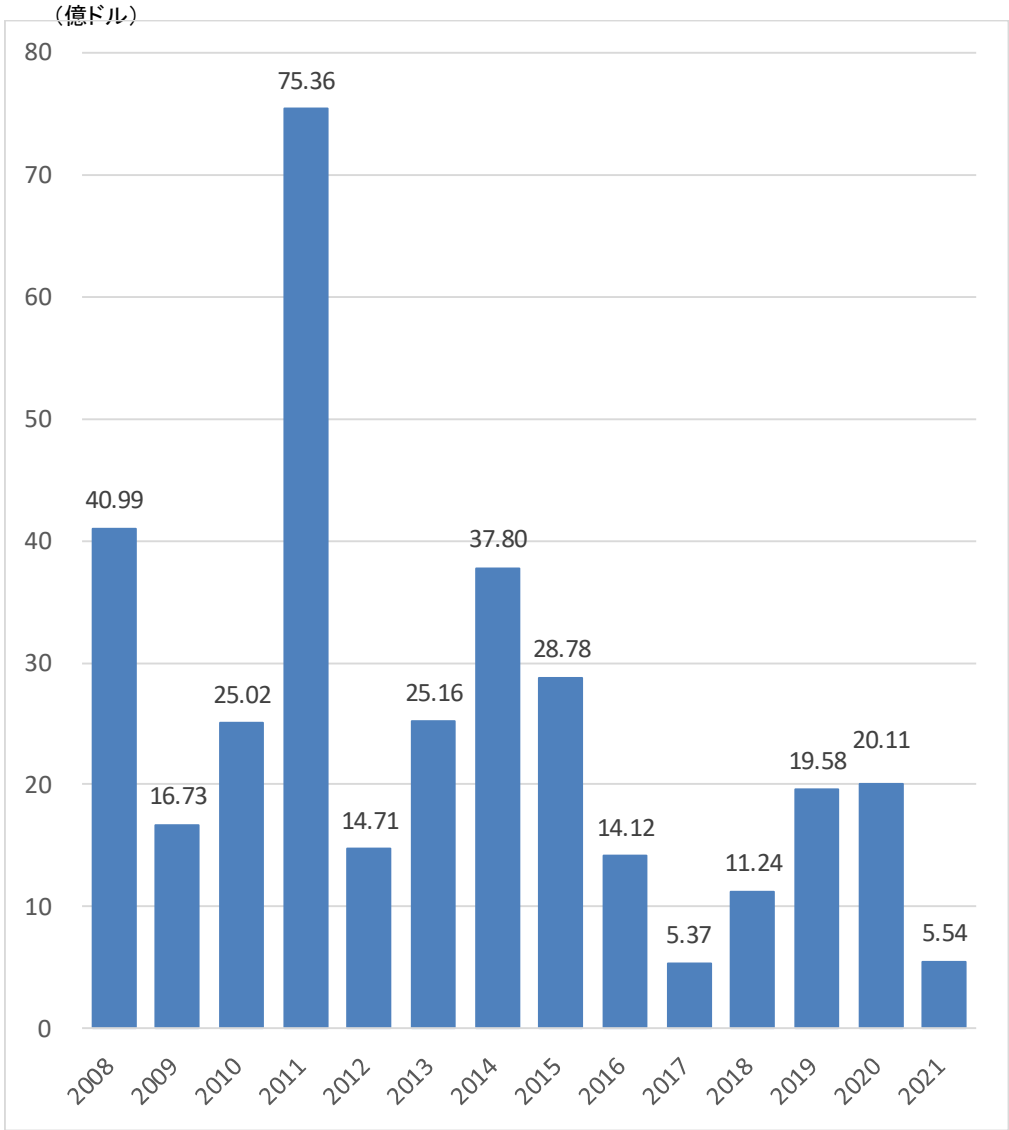


（出典）伯中央銀行

2021年の日本の直接投資額（資本参加分）は5.54億ドルで構成比は1.41%と、17番目の規模。

※ 中国：2.35億ドル（0.44%）。但し、第三国経由の投資額が含まれていないため、実際よりも少ない数値となっている。

日本の対ブラジル直接投資（資本参加分）の推移



（出典）伯中央銀行